

令和6年度事業報告

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業

令和6年度の発掘調査事業は、13事業41遺跡について調査班11班（職員22名）体制で実施した。内訳は、国土交通省高崎河川国道事務所所管の1事業5遺跡、県公共開発関連の12事業36遺跡となる。

国土交通省関連では、一般国道50号（前橋笠懸道路）建設事業に伴い、4月から12月にかけて多田山東遺跡のほか、社南遺跡、御伊勢坂遺跡、今井北原遺跡、今井西原遺跡の調査を行った（1）。調査地は前橋と伊勢崎の市境にある多田山丘陵東側にあたる。古墳時代から平安時代にかけての竪穴建物が発見されており、広く集落が展開していたことがわかった。社南遺跡では旧石器時代の調査を行い、細石刃やナイフ形石器などが出土した。

県公共開発関連事業のうち県土整備部関連では、西毛広域幹線道路や上信自動車道吾妻東バイパス、利根川河川改修という大型事業に伴う調査を継続している。県土整備部全体の調査月数121.5ヶ月のうち、約88%にあたる106.5ヶ月をこの3事業が占めている。

西毛広域幹線道路関連では、高崎工区で5遺跡、高崎安中工区で3遺跡、安中富岡工区で5遺跡の調査を実施した。

高崎工区では、三ツ寺鍛冶街道遺跡、保渡田押出遺跡、保渡田裸薬師遺跡で古墳時代から平安時代にかけての多数の竪穴建物が発見された。また上芝大杉遺跡では、6世紀初頭の榛名山噴火に伴う泥流層の直下で、積石塚と考えられる古墳を発見した。墳丘全体は確認できなかったが、一辺が約5mの方形で周溝を持つことがわかった。墳丘頂部に自然礫を方形状に組んだ主体部があり、内部から人骨と考えられるものが出土したが、残存状況が悪く詳細は不明である（5）。

高崎安中工区の下里見中原遺跡、下里見上ノ原遺跡では、古墳時代から平安時代までの竪穴建物が多数発見された。弥生時代の竪穴建物も見つかっているほか、下里見上ノ原遺跡で確認した6基の礫床木棺墓が特筆される（6）。

安中富岡工区では、一本木遺跡でAs-B（1108年の浅間山噴火に伴って噴出した軽石）直下の水田址を調査した。幅1mを超える大畔が東西あるいは南北方向に作られており、条里制に基づくものと推測される。水田面の下からは、古墳時代前期から中期の竪穴建物が発見された（8）。

上信自動車道では、東吾妻町で柳沢遺跡他9遺跡の調査を行った（11・12）。縄文時代の遺

構としては、道上 B 遺跡、柳沢遺跡、柳沢 B 遺跡、金原城跡、玉科遺跡で前期から後期の竪穴建物が発見された。このうち金原城跡の竪穴建物はいわゆる敷石住居で、列石、配石を伴っていた。弥生時代では、柳沢遺跡で後期の竪穴建物が見つっている。非常に残存状態が良好で、竪穴建物の周囲を取り巻く周堤も確認できた。古墳時代では、柳沢遺跡、柳沢 B 遺跡、水頭 B 遺跡、金井水頭山遺跡で竪穴建物が見つっているほか、玉科遺跡で古墳 2 基を調査した。

古代では、下郷古墳群で発見された道路状遺構が注目される。この道路状遺構は、遺跡内の低地部を横断するため道路の基礎に多量の木材やカヤ、大型の礫などを埋め込んで補強していたほか、水抜きのための暗渠も作られており、当時の土木技術の高さをうかがわせる。木材の中には、高床建物の建築部材と考えられるものが含まれていたが、平成 24 年度に西側の隣接地を調査した際に複数の掘立柱建物が見つかっており、それらで使用していた建築材を再利用した可能性がある。これらの掘立柱建物は、吾妻郡衙や豪族の居宅など当時の重要施設に係わる遺構であったと考えられ、また、東側約 1 km 付近には古代寺院である金井廃寺の推定地があり、途中にある水頭 B 遺跡でも道路状遺構と一連と考えられる遺構が確認されたことから、今回発見された道路状遺構が、当時のこの地域の重要施設を結ぶ幹線道路であった可能性が考えられる。

利根川河川改修では、大きく 2 箇所を調査を実施した（9）。このうち西上之宮遺跡では、古墳時代後期の古墳 6 基を調査した。墳丘が残っていた 2 号墳では、無袖の横穴式石室を切って小石櫛が造られていた。この 2 号墳の下位には方墳（5 号墳）が隠れていたが、主体部はすでに失われており、部分的に残っていた墳丘と、2 号墳の下に埋もれていた周溝のみを確認した。

このほかの県土整備部の事業としては、苗ヶ島飯土井線の前橋市 0327 遺跡（2）、高崎神流秩父線の池藤ノ木遺跡ほか（3）、国道 354 号線の羅漢町遺跡（4）、3.6.10 号南北中央幹線の町北遺跡ほか（7）、3.4.11 号中央通り線の館林城跡・城下町（10）の調査を行った。このうち町北遺跡では、先年度に引き続き、安中市が近隣の旧安中高校校庭の調査で発見した東山道駅路の一部とみられる溝を確認した。

このほか、環境森林部の予防治山事業に伴う中小坂鉄山・製鉄所跡では、坑道と製鉄所を結ぶトロッコ道や石垣を調査し、トロッコ道の枕木の痕跡を確認した。

なお、西毛広域幹線道路高崎工区の保渡田押出遺跡・保渡田裸薬師遺跡で遺跡説明会を開催した（3月9日、97名）。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺 跡 名	所 在 地	面 積 m ²	受 託 費	委託者
前笠道路	1 多田山東遺跡ほか(4遺跡)	伊勢崎市赤堀今井町他	12,331	212,101	国土交通省
幹線交通関連 計			12,331	212,101	

イ 公共開発関連埋蔵文化財発掘調査

(単位：千円)

区分	遺 跡 名	所 在 地	面 積 m ²	受 託 費	委託者
県公共開発関連	2 前橋市0327遺跡	前橋市飯土井町	1,239	15,226	県土整備部
	3 池藤ノ木遺跡ほか(1遺跡)	高崎市吉井町池	6,038	155,466	
	4 羅漢町遺跡	高崎市羅漢町	95	6,283	
	5 保渡田押出遺跡ほか(4遺跡)	高崎市保渡田町他	10,935	298,110	
	6 下里見中原遺跡ほか(2遺跡)	高崎市下里見町	5,778	207,850	
	7 町北遺跡ほか(3遺跡)	安中市安中	712	25,177	
	8 一本木遺跡ほか(4遺跡)	安中市安中他	11,989	176,793	
	9 西上之宮遺跡ほか(2遺跡)	伊勢崎市西上之宮町他	45,831	681,688	
	10 館林城跡・城下町	館林市本町二丁目	489	33,317	
	11 下郷古墳群ほか(3遺跡)	吾妻郡東吾妻町川戸他	15,431	368,037	
	12 柳沢遺跡ほか(5遺跡)	吾妻郡東吾妻町新巻	14,422	300,878	
	小 計		112,959	2,268,825	
	13 中小坂鉄山・製鉄所跡	甘楽郡下仁田町下小坂	1,312	18,907	環境森林部
	小 計		1,312	18,907	
公共開発関連 計			114,271	2,287,732	
発掘調査事業 合計			126,602	2,499,833	

(2) 埋蔵文化財発掘調査整理事業

令和6年度は、14事業31遺跡について整理を実施し、12冊の報告書を刊行した。実施した遺跡の内訳は、国交省関連で4遺跡、公共開発関連で27遺跡である。このうち、国交省関連では2冊の報告書、公共開発関連では上信道吾妻東バイパス関連や利根川河川改修関連などで10冊の報告書を刊行した。

国交省関連では、国道50号前橋笠懸道路関連の柳田遺跡、社南遺跡、中堀西遺跡、今井北原遺跡の整理を実施した。柳田遺跡は、報告書『柳田遺跡』を刊行した。柳田遺跡では、注目される古墳時代の盛土遺構による区画とともに、古墳時代～古代の集落や旧石器出土ブロックについて報告した。

県公共開発関連では、前橋南新井線関連の堀之内北遺跡について整理を実施し、報告書『堀之内北遺跡』を刊行した。利根川河川改修事業関連では、東上之宮遺跡、西上之宮遺跡、樋越薬師遺跡について通年で整理を実施した。西上之宮遺跡では、天明泥流と洪水層に埋もれた古墳群が注目されたほか、板碑や五輪塔などの多数の石造物が出土した中世墓群が発見されているが、令和6年度は中世墓群について報告書『西上之宮遺跡(1)』を刊行した。

西毛広域幹線道路（高崎工区）関連では、保渡田押出遺跡・保渡田裸薬師遺跡・三ツ寺鍛冶街道遺跡について通年で整理を実施し、令和7年度に継続した。西毛広域幹線道路（安中富岡工区）関連では、下黒岩原遺跡について整理を実施し、報告書『下黒岩原遺跡』を刊行した。

小平塩原線関連では、下谷戸B遺跡の整理を通年で実施した。下谷戸B遺跡では調査例の稀少な縄文時代草創期の土器や石器の集中出土があり注目されている。令和7年度に報告書刊行の予定である。

八瀬川河川改修関連では、浜町遺跡・浜町古墳群の整理を実施し、報告書『浜町遺跡・浜町古墳群』を刊行した。

山王赤生田線関連では、陣谷遺跡の整理を開始し、令和7年度に継続する。報告書は令和7年度刊行の予定である。

昭和インター線バイパス関連では、森下宮原遺跡で古墳時代から古代を中心とする集落が検出されているが、令和5年度に引き続き通年で整理を実施した。令和7年度に報告書を刊行する予定である。

上信自動車道吾妻東バイパス関連では、小田沢遺跡、下泉A遺跡、下泉B遺跡、深沢遺跡、天竜遺跡、岩井山根B遺跡の整理を実施し、5年度に整理が終了していた厚田橋詰遺跡の報告書『厚田橋詰遺跡』と天竜遺跡の報告書『天竜遺跡』を刊行した。深沢遺跡、岩井山根B遺跡、小田沢遺跡、下泉A遺跡、下泉B遺跡は令和7年度に報告書刊行予定である。

上信自動車道吾妻東バイパス2期事業関連では、池ノ沢遺跡、小泉天神西遺跡、月夜野A遺跡、沢ノ上B遺跡、箱島下寄居遺跡の整理を実施し、報告書『池ノ沢遺跡』、『小泉天神西遺跡』を刊行した。月夜野A遺跡、沢ノ上B遺跡、箱島下寄居遺跡については、令和7年度に報告書刊行予定である。

下沢渡原町線関連では、八幡原遺跡の整理を実施し、報告書『八幡原遺跡』を刊行した。

新巻市城線関連では、柳沢遺跡の整理を開始した。報告書は令和7年度刊行予定である。

倉賀野交番建設関連では、倉賀野樋越遺跡の整理を実施し、報告書『倉賀野下樋越遺跡』を刊行した。

ア 幹線交通関連埋蔵文化財調査整理

(単位：千円)

区分	遺 跡 名	所 在 地	報告書名	受 託 費	委託者
前笠 道路	1 柳田遺跡	伊勢崎市赤堀今井町	『柳田遺跡』	53,142	国土交通省
	2 社南遺跡	伊勢崎市野町			
	3 中堀西遺跡	伊勢崎市野町			
	4 今井北原遺跡	伊勢崎市赤堀今井町	『今井北原遺跡・中堀東遺跡』		
	小 計			53,142	
幹線交通関連計			2 冊	53,142	

イ 公共開発関連埋蔵文化財調査整理

(単位：千円)

区分	遺 跡 名	所 在 地	報告書名	受 託 費	委託者		
県公共 開発 関連	5 堀之内北遺跡	北群馬郡榛東村新井	『堀之内北遺跡』	4,698	県 土 整 備 部		
	6 西上之宮遺跡	伊勢崎市西上之宮町	『西上之宮遺跡(1)』	69,684			
	7 東上之宮遺跡	伊勢崎市東上之宮町					
	8 樋越薬師遺跡	佐波郡玉村町				23,889	
	9 保渡田押出遺跡	高崎市保渡田町					
	10 保渡田裸薬師遺跡	高崎市保渡田町					
	11 三ツ寺鍛冶街道遺跡	高崎市三ツ寺町					
	12 下谷戸B遺跡	みどり市大間々町		24,142			
	13 浜町遺跡・浜町古墳群	太田市浜町・本町	『浜町古墳群(2)・浜町遺跡(3)』	12,166			
	14 陣谷遺跡	館林市楠町字陣谷		24,996			
	15 下黒岩原遺跡	富岡市下黒岩字原	『下黒岩原遺跡』	6,929			
	16 森下宮原遺跡	利根郡昭和村森下		28,317			
	17 厚田橋詰遺跡	吾妻郡東吾妻町厚田	『厚田橋詰遺跡』	86,023			
	18 小田沢遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗					
	19 下泉A遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗					
	20 下泉B遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗					
	21 深沢遺跡	吾妻郡東吾妻町川戸					
	22 天竜遺跡	吾妻郡東吾妻町川戸	『天竜遺跡』				
	23 岩井山根B遺跡	吾妻郡東吾妻町岩井		46,236			
	24 池ノ沢遺跡	吾妻郡東吾妻町小泉	『池ノ沢遺跡』				
	25 小泉天神西遺跡	吾妻郡東吾妻町小泉	『小泉天神西遺跡』				
	26 月夜野A遺跡	吾妻郡東吾妻町新巻					
	27 沢ノ上B遺跡	吾妻郡東吾妻町植栗					
	28 箱島下寄居遺跡	吾妻郡東吾妻町箱島					
	29 八幡原遺跡	吾妻郡東吾妻町原町	『八幡原遺跡』	10,289			
	30 柳沢遺跡	吾妻郡東吾妻町新巻		12,202			
	31 倉賀野下樋越遺跡	高崎市倉賀野町下樋越	『倉賀野下樋越遺跡』	3,605		県警本部	
	公共開発関連計			10冊		353,176	
	整理事業費合計			12冊		406,318	

(3) 普及啓発事業

令和6年度は、資料展示室、遺跡情報室、収蔵展示室、図書室、研修室についてコロナ禍前の状態に戻して開館した。体験学習室での古代体験については予約制を継続し、午前・午後それぞれ6組・24名を定員として実施した。

令和6年度の発掘情報館来館者数は6,554人、うち日曜開館の来館者は1,892人であった。

受託事業では、最新情報展については、令和6年度第1期「よみがえる上野武士の中世墓―伊勢崎市西上之宮遺跡の中世石塔」（令和6年6月2日(日)～令和6年12月26日(木)）、第2期「発掘でわかる自然災害～予測は難しい。でも準備はできる～」(令和7年1月12日(日)～令和7年5月18日(日))を開催。関連企画として開催した当事業団職員による講演会等は、第1期は6月23日(日)に講演会(来場者31人)、第2期は3月23日(日)にギャラリートーク(来場者26人)を、それぞれ開催した。

埋蔵文化財専門講座(教員コース:7月30日(火)～8月1日(木)、行政担当者コース:9月25日(水)～9月27日(金))を開催した。

夏休み宿題教室(7月22日(月)～8月30日(金))は、午前・午後それぞれ6組24人の予約制として実施し、1329名の参加者があった。体験希望者が多かったため、8月末まで継続して実施した。

出土遺物保存管理業務、資料利用と資料貸出業務については、通常通り実施した。

出土遺物の3D計測アーカイブ化事業については、3か年の最終年度を迎え、古墳～古代の出土遺物を中心に40点の3Dデータを構築した。総データ点数は100点となった。

自主事業では、ぐんま考古学講座を令和7年3月8日(土)に実施した。金沢大学古代文明・文化資源学研究所 考古科学部門特任准教授の佐々木由香先生をお招きし「植物考古学者の視点―群馬の遺跡にみる植物利用―」と題した講演会を群馬会館で開催し、108名の来場者があった。

ぐんま遺跡報告会は7月7日(日)に開催し、柳沢遺跡、森下宮原遺跡、多田山東遺跡、南蛇井北原遺跡・蚊沼大神分遺跡の4遺跡について報告が行われ、41名の来場者があった。

体験学習については、予約制で定員は午前・午後それぞれ6組24人、体験メニューは勾玉づくりとカラー粘土、土器づくりに限定して実施した。

また、令和元年度以来となる野焼き・土器づくり体験を実施した。参加者21名を対象に、9月8日(日)開始、11月17日(日)野焼きの日程で実施した。

大人のための冬の古代体験教室は、令和7年1月14日(火)から2月20日(木)にかけて実施し、32名の参加者があった。

このほか、県内の学校への出前授業は7件、来訪しての体験学習が1件あった。

職場体験は高校インターンシップとして県立高崎北高等学校生徒5名を、11月14日(木)・15日(金)に高崎市の保渡田押出遺跡で受け入れて発掘体験等をおこなった。

まいぶん出前講座では4件の依頼があった。

ア 委託事業（委託者：群馬県地域創生部）

（ア）普及活動等 受託費：24,591千円

①展示普及（展示普及一般・普及啓発嘱託員設置） 普及啓発活動のための嘱託職員1名の配置を継続した。

②最新情報展・関連企画

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
最新情報展		発掘情報館		遺跡の発掘・整理成果を展示公開
（令和5年度） 第2期展示	令和6年2月18日（日） ～5月19日（日）	資料展示室	396人 (2/19-3/31)	「東吾妻の弥生～古墳時代の集落と墓」
（令和6年度） 第1期展示	令和6年6月2日（日） ～12月26日（日）	資料展示室	4,821人	「よみがえる上野武士の中世墓—伊勢崎市西上之宮遺跡の中世石塔」
第2期展示	令和7年1月12日（日） ～5月18日（日）	資料展示室	1,110人 (1/12-3/31)	「発掘でわかる自然災害～予測は難しい。でも準備はできる～」
関連企画	期 間	場 所	参加者	テーマ・講師（当事業団職員）
（令和6年度） 第1期展示講演会	令和6年6月23日（日） 13:30～15:00	発掘情報館 研修室	31人	「よみがえる上野武士の中世墓—伊勢崎市西上之宮遺跡の中世石塔」講師：新倉明彦
第2期展示ギャラ リートーク	令和7年3月23日（日） 13:30-15:00	発掘情報館 研修室・資料展示 室・遺跡情報室	26人	ギャラリートーク 担当：原雅信・小島敦子・板垣詩乃

③埋蔵文化財専門講座

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
教員コース	令和6年7月30日（火） ～8月1日（木）	発掘情報館内各 施設等・研修室／ 池藤ノ木遺跡	16人	「授業に活かすぐんまの遺跡」 埋蔵文化財の調査成果を学校の歴史学習や地域 学習等に活用するための講座。1日は発掘体験 実習（8/1池藤ノ木遺跡、高崎市多胡碑記念館）
行政担当者コース	令和6年9月25日（水） ～27日（金）	発掘情報館内各施設・ 収蔵展示室・研修室	25人	市町村教育委員会の文化財担当者を対象とした 考古学、埋蔵文化財の基礎知識や最新の研究成 果、文化財保護及び埋蔵文化財の動向等を習得 する講座

④夏休み宿題教室

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
夏休み 宿題教室	令和6年7月22日（月） ～8月30日（金）	発掘情報館 体験学習室	1,329人	夏休み期間中に小・中学生を中心に土器や勾玉作 りを実施。期間中に入館者は2,465人

⑤出土遺物保存管理

事 項	概 要
遺物管理 台帳作成	○作成遺跡 厚田橋詰遺跡、西上之宮遺跡、倉賀野下樋越遺跡、堀之内北遺跡、池ノ沢遺跡、今井北原遺跡、中堀東遺 跡、八幡原遺跡、柳田遺跡、浜町遺跡、浜町古墳群、小泉天神西遺跡、下黒岩原遺跡 ※この台帳をもとに、収蔵庫内の遺物の管理や活用を行っている。

⑥出土遺物の3D計測アーカイブ業務

事 項	期 間	場 所	対象遺物	概 要・テーマ
出土遺物の 3D計測アー カイブ業務	令和6年5月1日（水） ～令和7年2月28日（金）	収蔵展示室内	40点（古墳～ 古代の出土遺 物）	群馬県所蔵の出土遺物の3D計測アーカイブ業 務を実施し、埋蔵文化財に対するより具体的な 理解を図り普及活用に寄与する。3年計画の最 終年度。

（イ）施設管理 受託費：15,443千円

群馬県埋蔵文化財調査センター施設の維持管理

（ウ）金井遺跡群出土品調査整理 受託費：2,047千円

金井遺跡群出土品の国の重要文化財指定に向けての調査整理

イ 自主事業 事業費：8,630千円

①ぐんま遺跡報告会

事 項	期 間	場 所	参加者	テーマ・講師（当事業団職員）	
ぐんま遺跡報告会	令和6年7月7日(日)	発掘情報館 研修室	41人	柳沢遺跡(東吾妻町)	須田 正久
				森下宮原遺跡(昭和村)	多田 宏太
				多田山東遺跡(伊勢崎市)	山中 豊
				南蛇井北原田遺跡・蚊沼大 神分遺跡(富岡市)	石守 晃

②一般普及事業

事 項	期 間	場 所	参加者	概 要・テーマ
公開普及デー(県民の日記念事業)	令和6年10月28日(月)	本館・発掘情報館・調査研究館・収蔵庫	100人	発掘情報館の各展示室の公開、予約制で古代体験学習とバックヤードツアーを実施
野焼き・土器づくり体験	令和6年9月8日(日)～11月17日(日)	発掘情報館・中庭	21人	縄文時代・縄文土器に関する学習、土器づくりと野焼きを予約制で実施
大人のための冬の古代体験教室	令和7年1月14日(火)～2月20日(木)	体験学習室	32人	アンギン編み、ミニチュアレプリカ作り、銅鏡レプリカ作り、トンボ玉作りを予約制実施

③発掘調査現地説明会等

遺 跡 名	期 間	場 所	参加者	概 要
保渡田押出遺跡	令和7年3月9日(日)	高崎市保渡田町	97人	三ツ寺・保渡田地区に向けて開催

④ぐんま考古学講座

事 項	期 間	場 所	参加者	講 師
ぐんま考古学講座	令和7年3月8日(土)	群馬会館	108人	【講演】「植物考古学者の視点―群馬の遺跡にみる植物利用―」 【講師】金沢大学古代文明・文化資源学研究所 考古科学部門特任准教授 佐々木 由香 先生

ウ 施設利用状況等

項 目	概 要					
資料の 利用状況	区 分	件 数			点 数	
		5年度	6年度	比較	5年度	6年度
	利 用	80件	47件	△33件	16,876点	1,949点
	貸 出	107件	85件	△22件	2,984点	2,472点
	体験学習機材貸出	2件	0件	△2件	－	－
見学・体験学習	区 分	件 数			人 数	
		5年度	6年度	比較	5年度	6年度
	学校等団体	8件	7件	△1件	331人	300人
	その他団体	4件	12件	8件	95人	113人
	野焼き体験	－	1件	1件	－	21人
土器作り等の 指導派遣等	区 分	件 数			生 徒 数	
		5年度	6年度	比較	5年度	6年度
	学校等〔出前授業〕	11件	6件	△5件	609人	378人
	一 般〔出前講座〕	0件	1件	1件	0人	60人
図書業務	区 分	件 数			人 数	
		5年度	6年度	比較	5年度	6年度
	書籍等貸出	1,981冊	2,119冊	138冊	308人	538人
	図書受入	3,025冊	2,101冊	△924冊	－	－

項 目	概 要			
保存処理業務	区 分	件 数		
		5年度	6年度	比 較
	木器関係の保存処理	355点	475点	120点
	木器関係のプレパレート作成	0点	0点	0点
	木器関係の実測	74点	2点	△72点
	木材樹種同定	1点	0点	△1点
	金属器の錆落とし	598点	438点	△160点
	X線写真撮影	624点	756	132点
	赤外線写真撮影	2点	1点	△1点
	土層剥取	2点	3点	1点
	遺物の取り上げ	0点	1点	1点
	土器強化	0点	15点	15点
	金属・木・竹製品修復	69点	101点	32点
	特殊脆弱遺物精査・クリーニング・強化処理	1点	12点	11点
	市町村技術援助	6点	6点	0点
発掘情報館 業 務	区 分	件 数		
		5年度	6年度	比 較
	入 館 者 (年間)	6,019人	6,554人	535人
	夏休み宿題教室(夏休み期間) (再掲)	796人	1,329人	533人
職場体験等	11月14日(木)～11月15日(金) 県立高崎北高等学校1年生生徒5人			
情報誌の刊行	「埋文群馬」№68の刊行 (pdfファイルを事業団ホームページで公開)			
研究紀要の刊行	「研究紀要」43号の刊行			

エ マスコミ取材

メディア	取材・撮影	内容	備考
NHK前橋放送局	令和6年5月22日(水)	当事業団の具体的な事業に関する情報収集	
読売新聞	令和6年5月27日(月)	文化庁の発掘された日本列島展2025出品遺物の確認	
NHKエンタープライズ	令和6年8月6日(火)、11月26日(火)収録	「英雄たちの選択」NHK-BS放送にて、古墳時代の東国、特に上毛野に焦点を当てた番組『黄金の馬を育てよ～地方から見たヤマト王権～』制作打合せ	NHKBS4K 令和7年3月6日(木)20:00～20:59、BS2K 令和7年3月10日(月)21:00～21:59
群馬テレビ	令和6年9月25日(水)、10月23日(水)、11月26日(火)、12月16日(月)収録	「ぐんま！トリビア図鑑」『ハツ場の考古学』に関する番組制作の打合せ	令和7年1月21日(火)21:00～21:15、再放送①1月25日(土)10:30～10:45、再放送②1月27日(月)12:30～12:45ほか
上毛新聞社メディア配信部	令和6年10月2日(水)	上毛新聞二部紙の「JOMOTTO」で群馬に関する様々なランキングを紹介。群馬の縄文時代について取材	10月10日(木)掲載
上毛新聞ほか各紙	県庁記者発表	下郷古墳群で発見された古代道路遺構についての記事	11月23日(土)
毎日新聞	令和7年1月24日(金)	令和6年度最新情報展第2期「発掘でわかる自然災害」について奈良文化財研究所大規模災害の痕跡データ公開関連で取材	令和7年2月19日(水)掲載
朝日新聞	令和7年1月31日(金)、2月7日(金)、3月12日(水)	中小坂鉄山・製鉄所跡の発掘調査に対する取材	令和7年3月28日(金)掲載
上毛新聞	令和7年3月8日(土)	令和6年度ぐんま考古学講座「植物考古学者の視点 群馬の遺跡にみる植物利用」に対する取材	
上毛新聞	令和7年3月13日(木)	令和6年度最新情報展第2期「発掘でわかる自然災害」について取材	令和7年3月24日(月)掲載
上毛新聞ほか各紙	県庁記者発表	金井遺跡群出土品1081点国重文答申記事	令和7年3月22日(土)掲載
◆連載・特集記事、ぐんま広報・県観光公式サイト等			
FMぐんま	令和6年6月18日(火)	番組「WAI WAI Groovin'」(ワイワイグルーヴィン/7:30～11:00)内の中継「なにそれ富百景」第16話として中継取材。発掘情報館紹介、勾玉づくり体験等	同時中継
時空旅人	令和6年8月2日(金)	東京国立博物館特別展「はにわ」の開催に際し、雑誌『時空旅人』2024年11月号Vol.82にて「はにわと武人～古墳の不思議と古代の王～」を特集	令和6年11月26日号刊行
上毛新聞連載「発掘2024」	令和6年3月から連載	2024年度に行った遺跡の発掘調査の最新情報を調査担当職員が分担執筆	掲載日:3月31日(月)(社南遺跡)